

# オープン フォーラム

## 令和5年度日本自然災害学会 オープンフォーラム 「災害に向けて、何をどうするか？」

藤生 慎<sup>1</sup>

### 1. オープンフォーラムの概要

#### (1) 基調講演

令和5年度自然災害に関するオープンフォーラムとして「災害に向けて、何をどうするか？」を開催した。開催概要は以下の通りである。基調講演では、珠洲市の副市長より能登半島の先端部を中心として発生している群発地震や令和5年

(2023年)5月に発生した石川県能登地方でのマグニチュード6.5(最大震度6強)の地震について、対応や精度に関する詳細な話題提供があった。珠洲市では独自の支援メニューを作成し、対応するなど様々な取り組みがあり、活発なディスカッションがあった。

日本自然災害学会 第42回学術講演会

### 令和5年度 自然災害に関するオープンフォーラム

## 災害に向けて、何をどうするか？

水害や地震など毎年のように大きな災害が発生しています。被害地域の実態を知るとともに、現時点で何ができるのか、何が有効なのかを議論し、被害の軽減に役立つ情報を発信します。

- 基調講演 14:05 ~ 14:50  
講演者(敬称略)  
金田 直之(珠洲市副市長)
- パネルディスカッション 1部 15:00 ~ 15:50  
「災害に向けて、何をどうするか？」  
パネリスト(敬称略)  
高山 純一(公立小松大学・教授)  
今 洋佑(金沢大学・特任准教授)  
森崎 裕香(金沢大学・助教)  
国土交通省北陸地方整備局  
金沢港湾・空港整備事務所  
小橋川嘉樹(金沢大学・研究協力員)
- パネルディスカッション 2部 16:00 ~ 16:50  
「こどもの安全・安心  
～防災教育から交通安全教育まで～」  
パネリスト(敬称略)  
西多 由貴江(金沢大学附属幼稚園・園長)  
上田 ますみ(金沢大学附属幼稚園・元園長)

2023年 9月16日(土)  
14:00 ~ 17:00

金沢大学サテライトプラザ  
(金沢市西町教育研修館内)  
石川県金沢市西町三番丁16番地

定員: 120名

参加 無料 要予約

● 申込方法  
下記のGoogle Formより申し込みください。  
申込URL: <https://forms.gle/A176R8K1KaUtaVdKA>

● 問い合わせ先  
第42回日本自然災害学会学術講演会  
オープンフォーラム実行委員会  
金沢大学総合研究城 藤生 慎  
E-mail: [kanazawa.bosai@gmail.com](mailto:kanazawa.bosai@gmail.com)

● 主催: 日本自然災害学会、京都大学防災研究所、金沢大学  
主管: 第42回日本自然災害学会学術講演会 オープンフォーラム実行委員会  
後援: 一般財団法人 防災研究協会

<sup>1</sup> 金沢大学  
Kanazawa University

## (2) パネルディスカッション第1部 「災害に向けて、何をどうするか？」

パネルディスカッション第1部 「災害に向けて、何をどうするか？」では、パネリストに高山純一公立小松大学教授、今洋祐金沢大学特任准教授、森崎裕磨金沢大学助教、舟川幸治国土交通省北陸地方整備局金沢港湾・空港整備事務所長、小橋川嘉樹金沢大学研究協力員を招き、それぞれの立場から話題提供を行った。

### ① 公立小松大学教授、高山純一氏

北陸地方を中心とした防災まちづくりについて、豪雪にはじまった金沢港の整備から防災まちづくりがはじまったことを中心に話題提供があった。また北陸地方では、災害がすくなかったが、近年は、地震や水害などが増加し、脆弱性の高い北陸地方でも防災・減災に対応するまちづくりを推進する必要性について発表があった。パネリスト、参加者との詳細なディスカッションがあった。

### ② 金沢大学特任准教授、今洋佑氏

防災・減災に関する日本の省庁の構造や法制度について詳細な説明があった。防災の担当が内閣府である意味や、これまでの災害にどのように対応してきたのかについても元役人の立場から詳細に話題提供が行われた。その後、パネリスト、参加者との詳細なディスカッションがあった。

### ③ 金沢大学助教、森崎裕磨氏

防災を取り巻く、最先端の研究動向について紹介があった。特に森崎助教からは高度高齢化先進地域としての能登半島において国民健康保険データベースを用いた医療・薬科・福祉などの研究成果が発表され、被災地内での医薬品の需給バランスの問題、さらに、どこにどのような身体状況の被災者が発生する可能性があるのかなどの事前予測が可能であることが示され、活発なディスカッションがあった。

### ④ 国土交通省北陸地方整備局金沢港湾・空港整備事務所長、舟川幸治氏

国土交通省がこれまでに行ってきた、防災対策等について、地震、豪雨、大雪などを対象に詳細に紹介があった。特に北陸地方で発生した災害に対しては様々な全国からの支援等を利用して対策

を実施していることについて紹介があった。

### ⑤ 金沢大学研究協力員、小橋川嘉樹氏

東日本大震災を事例にした災害時の報道がどのように行われたのかについて、ニュースや新聞に取り上げられたキーワードを活用した分析結果について紹介があった。災害報道には様々な特徴があり、時系列的に情報が急激に少なくなるため、災害報道や災害情報の発信方法にも工夫が必要であることが示された。

## (3) パネルディスカッション第2部 「こどもの安全・安心～防災教育から交通安全教育まで～」

パネリストに金沢大学附属幼稚園園長、西多由貴江氏と金沢大学附属幼稚園元園長、上田ますみ氏を迎えて、「こどもの安全・安心～防災教育から交通安全教育まで～」を実施した。